

# 保育者や友達と一緒に進んで体を動かすことを楽しむ子を育てる

太田認定こども園



## 【手立て(援助)や環境構成の工夫】

- ・自ら選んで好きな運動遊びを楽しめるようコーナーを設定する。
- ・ドッジボールやドンジャンケン、ケイドロなど遊びに必要な線を引いておく。
- ・雲梯に、年長児が自分たちで作った数字カードをつける。
- ・鉄棒のそばに、技を紹介するカードを用意する。

## 【成果】

- ・毎日繰り返して遊ぶ中で、友達を遊びに誘い合ったり、ルールを教えたりしながら遊び出すようになった。
- ・互いの姿が見えることで、異年齢の姿に刺激を受け、一緒に遊ぶことも増えた。
- ・自分なりの目標をもって、繰り返し挑戦する姿が見られた。また、目標が目に見えることで、友達と応援し合ったり、励まし合ったりして意欲的に取り組む姿につながった。

## 【課題】

- ・園庭は様々な年齢と一緒に遊ぶことが多い。園庭での遊び方やルールなどを全クラスの担任で共通理解しておく必要がある。毎日のミーティングを利用して確認していく。